

2000

都市環境デザインモニターメッセ

実施結果報告書

2000年9月

都市環境デザイン会議

はじめに

本レポートは都市環境デザイン会議（JUDI）主催の「2000 都市環境デザインモニターメッセ」の実施成果を記録集としてまとめたものです。

これまで都市環境デザイン会議（JUDI）の定時総会にあわせ「都市環境デザインモニターメッセ」の場を設定し、多くの製品、技術開発事例等のプレゼンテーション、モニター批評等を行ってまいりました。過去7回の「都市環境デザインモニターメッセ」に登場した製品等も100例を越えました。

今年は、昨年と同様にこれまでのモニター事例のその後の実施事例報告、改良事例、新しい技術開発の方向性などの報告と、新技術、新商品の発表を10分と、20分の枠として実施いたしました。

モニターメッセ全体の時間枠を増やして参加申し込み企業の要望にお答えしたのですが、各社のプレゼ担当の方々には短い時間配分でのプレゼンテーションでご苦労をおかけいたしました。しかし、今年のプレゼの内容、表現等については、私共計画や設計に携わる専門家にとって、具体的で、すぐ活かせるものであり、さらに一緒に工夫を重ねていきたいという示唆に富むものであったと感服いたしております。それを受けてアンケート表の記入はより充実したものとなり、参加企業の方々には生資料を提供し、今後の企業活動への参考になることと自負しております。

ここに報告書をまとめて関係者の方々にお示しすることをもって、参加者の皆様ならびに事務局等で協力していただいた方々へ御礼を申し上げますと共に、この報告書が、ささやかではありますが、都市環境デザインの一層の充実と活性化への一助となることを願っております。

2000年9月

都市環境デザイン会議・事業委員会

モニターメッセ 担当 井上 正良

(アーバンデザインコンサルタント・代表)

目 次

はじめに	
1. 開催概要	2
2. レビュースケジュール	3
3. 発表・アンケート報告	
岩崎電気株式会社	4
株式会社竹中工務店	6
松下電工株式会社	8
日本興業株式会社	10
日本電池株式会社	12
日本粉体塗装協同組合	14
株式会社因幡電機製作所	16
株式会社 I N A X	18
株式会社コトブキ	20
アイエルビー株式会社	22
鹿島建設株式会社	24
住友軽金属工業株式会社	26
金門電気株式会社	28
4. 参加会員リスト	30

2000 都市環境デザイン モニターメッセ

開催の主旨

これまで都市環境デザイン会議（JUDI）の定時総会にあわせ「都市環境デザインモニターメッセ」の場を設定し、多くの製品、技術開発事例等のプレゼンテーション、モニター批評等を行ってまいりました。過去7回の「都市環境デザインモニターメッセ」を開催してきました。発表された製品等も120例以上に上ります。

今年は従来型のモニターメッセによる新技術開発、新製品等の発表と、昨年催したモニターメッセ・レビューとして実施事例、改良事例の報告、の2種類の発表形式の枠を設けました。モニター側とプレゼンテーション側の意見交換、交流の場としたいと存じます。

開催にあたって

この十数年来、わが国においては魅力ある都市空間を創造する様々な取り組みがなされてきております。多くの公的機関や都市環境にかかわる企業において、都市景観を美しく、またうるおいのあるものにするための活動が行われています。

「都市環境デザイン会議」は、都市の環境をより良いものとするために、分野の違いを越えて積極的にこれに関与したいと考える人たちの集まりです。土木・建築・造園・デザイン・照明などの多岐にわたる分野、学会、行政、コンサルタント、設計事務所など多くの立場の人々の参加（今年1月1日現在で会員数526名）を得て、全国的な活動を行っております。これは、ひとえに皆様方のご理解、ご支援、ご努力によるものと深く感謝しております。

「都市環境デザインモニターメッセ」は会議の総会日にあわせ、1993年からはじめ、今年で8年目を数えます。本年度も、会議のメンバーが自ら社会的、専門的なモニターとなり、都市環境の開発、素材の供給、技術の開発などに関与される産業界の方々のご協力を得て、双方向型の情報交換の場として開催します。需要側の声、供給側の事情、取り組み方などの情報交換を活発に行う機会として、本メッセが良好な都市環境の形成に役立つことを願っております。

より豊かな都市創造と企業の発展に向けて、本活動の主旨にご理解いただき、積極的なご支援ご協力をお願いする次第です。

都市環境デザイン会議

開催概要

名 称：2000 都市環境デザインモニターメッセ

開催日時：2000年7月15日（土）

予定時間

15：25～18：40（モニターメッセ）

18：45～20：30（懇親会）

会 場：モニターメッセ会場

東京・品川天王洲アイル東京 MI ビル

東京都品川区東品川2-2-4 TEL: 03-5462-4711

懇親会会場

第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川2-3-15 TEL: 03-5460-4411

主 催：都市環境デザイン会議

〒113-0033 東京都文京区本郷2-35-10

TEL: 03-3812-6664

運 営：都市環境デザインモニターメッセ運営事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1

TEL: 03-3816-5831 FAX: 03-3816-4249

モニター：各省庁・自治体担当及び関係者・都市計画

コンサルタント・建築設計事務所・各種デ

ザイナー・大学教授・建設業メーカー等

（以上、都市環境デザイン会議メンバー）

15:25 あいさつ
主旨説明

発表順	会社名	プレゼン担当者	タイトル
発表順 1 15:30~15:50 ◎新作 (20分)	岩崎電気 (株)	田澤信二	夜間照明と生態系保全
発表順 2 15:50~16:10 ◎新作 (20分)	(株) 竹中工務店	三輪 隆 加藤 泰	屋上緑化技術一適用事例を中心に
発表順 3 16:10~16:30 ◎新作 (20分)	松下電工 (株)	村西耕爾 田中範夫 鈴鹿	EVERLIGHT50 モールライト (街路灯) のご紹介
発表順 4 16:30~16:50 ◎新作 (20分)	日本興業 (株)	加宮 伊賀 和田	福祉型舗装材「バリアフリーペイブ」のご紹介
発表順 5 16:50~17:10 ◎新作 (20分) ※5分休憩	日本電池 (株)	西村政昭	セラミックメタルハライドランプ
発表順 6 17:15~17:25 ◎新作 (レビュー枠10分)	日本粉体塗装協同組合	田村益夫 新井 仁 安井晴彦	粉体塗装の多色・小ロット・短納期対応 カラーカードについて
発表順 7 17:25~17:35 ◎新作 (レビュー枠10分)	(株) 因幡電機製作所	河野 功 樋笠正文 北川秀基 中村 司	地球にやさしく町並の景観を保持する落書き、 貼紙除去塗料リムセラ
発表順 8 17:35~17:45 ○レビュー (10分)	(株) INAX	西田 幹 伊藤貞二	ソイルセラミックスの歩行感テスト報告
発表順 9 17:45~17:55 ○レビュー (10分)	(株) コトブキ	太田 中尾 小林 小宅 生原 對馬 清水	バリアフリー製品についての報告
発表順 10 17:55~18:05 ○レビュー (10分)	アイエルピー (株)	青木秀浩 飯塚英人 北爪健二	天然石による乾式工法の応用
発表順 11 18:05~18:15 ○レビュー (10分)	鹿島建設 (株)	柵瀬信夫 巧刀 欣弥	壁やガラスに思うぞんぶんお絵かき 「K-バックマジック」
発表順 12 18:15~18:25 ○レビュー (10分)	住友軽金属工業 (株)	鈴木 稔 足立貞光 立石光廣 森本静雄	アルミハニカムパネル、アルミ構造製品の 次世代へのアプローチ
発表順 13 18:25~18:35 ○レビュー (10分)	金門電気 (株)	今井 服部 国谷	「多目的LEDランプ」インジケーション実施例

会社名 岩崎電気株式会社

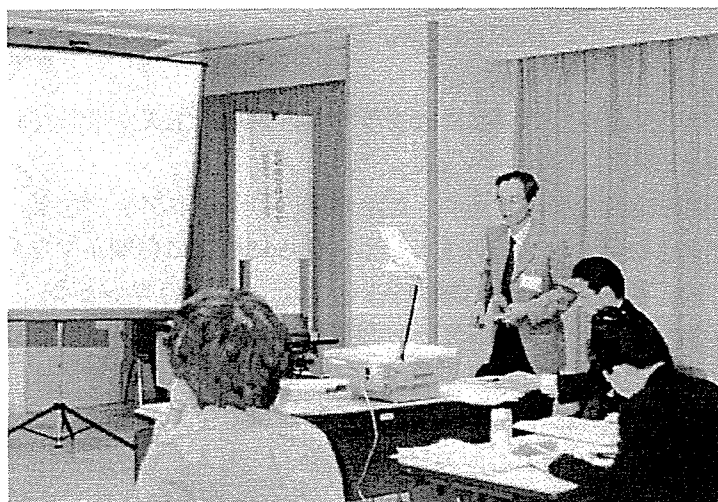
テーマ 夜間照明と生態系保全

所在地 〒105-0014 東京都港区芝3-12-4

TEL 03-3452-5351

FAX 03-3769-8421

プレゼン
担当者 田澤信二



◆アンケート結果

- ・なかなかユニークな研究です。街路灯のデザインをする上で大変参考になりました。虫がきらうランプを是非知りたいです。路面への光らせ方とUVとの関係を知りたいです。
- ・質疑応答が明確でない。
- ・夜間照明と生態系についてどういうところに使用するのかがわからない。
- ・照明器具などの形状など、もっとビジュアル的説明の仕方がほしい気がした。
- ・紫外線の有無によって、虫が集光しない事が良いことがわかったが、その機能差によるコスト変動、不具合についての報告を聞きたかった。
- ・樹種や虫種別に適切なランプがそれぞれ出来ると面白いと思います。
- ・おもしろい研究と思います。照明メーカーとして生態系に配慮する姿勢を高く評価します。
- ・昆虫毎の波長の好き嫌いがあれば選別対応が可能？ 放出される光束の分布の違いによる影響は大きいと思われる。検討を期待したい。
- ・「地球にやさしい」はオーバーですが、省エネや生き物にやさしい取り組みは頑張ってください。
- ・虫の集積と生態系保全を結びつけるのはやや短絡的すぎないか？ あまり説得力はないと思う。もう少しシーンを特定してくれなければイメージが結びつかない。
- ・発表が早すぎて、OHPの内容は把握できなかった。テーマ的には今後のプランニング時に反映すべき内容と思う。
- ・益虫は寄せつけず、害虫は寄せつけるというように虫の種類に対応する光源の開発が期待される。
- ・大切な部分を端折ってよく判らない。コスト面が判らない。負の側面の正しい評価が必要。
- ・着眼点は素晴らしい。もっと詳しく具体的な解説書が欲しい。
- ・灯具のデザイン（配光、分布）により差異がでるのか？
- ・意義のある研究と思われるが、御社の商品が他社商品にどの点でどのように優れているのかがわからなかった。
- ・集めて落とすことによる除虫性能が必要な環境もあるのでは？ 昆虫の種類による視感度の差異があるのかどうかよくわからなかった。器具のデザインや配光特性による効果の差が不明。

-
- ・もう少し詳しい説明がほしい。メリットがよくわからない感じもする。害虫が集まらないことで、何かに害になることはないのか。
 - ・省エネ、光色改善化は評価できる。昆虫の飛来減に関しては、特化された場所での使用制限があいそうである。
 - ・昆虫がきらうのではなく、認知しない光を使用するということですね？ということがよくわからなかった。非常に興味深かった。
 - ・デザイン会議への発表にはグラフ等の表現に工夫が欲しくわかりやすさが欲しい。興味深いのもっていない。
 - ・夜間の生活行動の増加や、街路の付近のライトアップなど、ますます需要がふえると思います。昆虫が集まらないのは大変好ましいし、さらに植栽に影響が少ないなら、使っていきたいと感じます。河川の付近、海岸、住宅街（緑の多い）などに向くのでしょうか。
 - ・昆虫の生態でスペクトルとの関係はよくわかった。様々な製品カタログ、総合カタログでもその点に触れて欲しい。
 - ・都市内や郊外部で夜間の活動の生じる場で使えるか？ 光のスペクトルのみでなく光の出し方（地面への、空へなど）との関連はないのか。
 - ・光と昆虫の関係は面白いテーマ。しかしより精査なデータが入用。植物と光に関してのデータが欲しい。例えば光量不足のアトリウム。
 - ・光害対策としては、一般に器具配光の問題と認識されるが、光源の特性による問題があることがよくわかった。説明の内容を、生物の生態系の保全と、害虫対策の二面に分けて説明されるとよりよかったですと思います。
 - ・都市デザインの中での展開が可能なのかあまりはっきりしない。
 - ・全体に話は深みがあってよくわかった。オオタカの話はよくわかりました。フクロウの件の研究もよろしく。ホテル保護灯の件は、p.42を見た限りでは本当にそれでよいのかどうか疑問がある。
 - ・利用条件、適用要件等の整理がどこまで可能なのか。個別シミュレーション対応を目指しているのか？（パンフでは詳細不明）
 - ・照明と生態保全の関係が今ひとつよくわからない。生態保全するのであれば照明数を減じればよいのでは。
 - ・照明と生態系と技術的対応がきちんと実験されていることに感銘をうけた。都市内街路樹への対応に考える。
 - ・設置したポイントとその周辺（光が及ばない範囲）へのバランスはどうか。
 - ・これからは大切なテーマであり、多く普及しなければならぬが、何の用途をもって市民に理解されるかをPRした方がよいと思います。
 - ・キャンプ場計画の際に使ってみたい。

会 社 名 株式会社竹中工務店

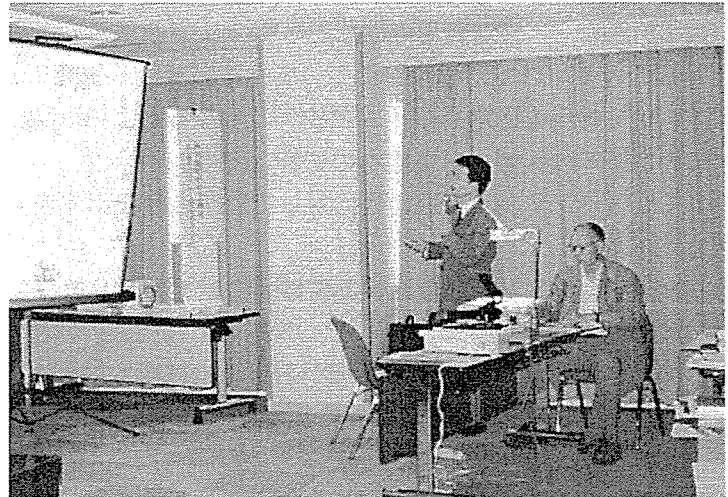
テ ー マ 屋上緑化技術—適用事例を中心に

所 在 地 〒104-8182 東京都中央区銀座8-21-1

TEL 03-3542-7100

FAX 03-3545-1845

プレゼン 三輪 隆
担当者 加藤 泰



◆アンケート結果

- ・大変素晴らしい発表でした。フンデルトワッサーと屋上緑化の組み合わせは面白いですが、少し演出過剰な気がします。効果の程を質問した者ですが是非わかっている分を教えてください。
- ・急斜面での緑化技術は参考になった。緑化デザインの中にどう取り組むかを検討したらどうか。
- ・屋上緑化のハードはよく理解できたが、ソフト、技術資料効果についての報告が知りたかった。ハードについては、建設業界の技術としては般用技術と思う。二酸化炭素減少率、建築物の温度変化、これによる空調システムの反映等が本来は重要ではないのでは？
- ・パネル化（ユニット化）などできると面白いと思うのですが…。
- ・夏場の干天時の灌水システムのコスト、午間をどのように軽減するかが鍵ではないでしょうか。
- ・上部と下部の保水力の均一化は？ 勾配は何寸まで化か？
- ・今後の建物の課題は断熱。断熱効果のある緑化手法、土壌の質、厚み、樹種、草種等の研究を期待する。
- ・壁面緑化はどうでしょう。外断熱もからめて研究された結果は？
- ・フンデルトワッサーの清掃工場の外壁デザイン色彩は何かかならないか？ 見ていると頭が痛くなってくる。もし私の街にあったら、住民運動がおこると思う。
- ・建物と植物の調和は自然であるべき。芝が空中にあるようなものはどうか？（低木やツタ類の方がより自然では？）
- ・緑化に合う外壁意匠、色を。緑化で努力しているにも拘わらず外壁でぶち壊されている。緑化を生かした建物設計、緑化側から建物のデザインへの発言。
- ・配付資料が欲しかった。大変興味深いプレゼンテーションで意義が感じられた。ただし建設時は金をかけるが、維持管理が十分出来ない例が多い。ex. 新潟市民芸術文化会館
- ・普通の技術で緑化することの方が大切ではないか。
- ・興味のある開発で、いろいろな場面で適用できればと思う。施主の説得方法。
- ・maintenance cost/㎡？ construction cost/㎡？ cost vs performance？
- ・二つ目の例での端部の処理は美しい。フンデルトワッサーの外壁はやりすぎではないか？ 緑化した緑がよく見えない。

-
- ・緑化の有用性は認められる。使用用途の展開事例を見たい。
 - ・毎年のごとで技術の竹中ですが、冊子、レジメが欲しい。
 - ・具体例で面白かった今後必要な技術と思う。勾配があっても上手に高木が入るようになればと思う。
 - ・屋上の緑化も様々方法ができてきて楽しみです。もっと商業空間に取り入れ事例を知りたい。メンテナンスの方法など、管理費用の面なども紹介して下さるとよいです。ところで室内などの緑化で失敗している例も多いので、これらについても進んでいる研究を発表、展示等してください。
 - ・既存の建築物への応用を期待。学校がこうなるとよい。(特に都市部)
 - ・気温、室温への影響。水循環への影響などは如何？
 - ・ディズニールランドのような建物に対して窓から顔を出す植栽はあまりにも脆弱。700角の植栽も小さすぎるだろう。
 - ・ヒートアイランド現象の低減の為には大変重要な取り組みであるが、メンテナンスや効果の面での検討が今後課題であろう。
 - ・芝生マットは何かかわかるが。窓から出る木は樹木の天へ向かって伸びる性格から無理が感じられる。北面、南面で成長が異なるのではないか？ 高木を植える方法は本当はないのか？ これは何とかしたい。
 - ・利用例、及びその改善例などを社会に展開し普及を図って欲しい。
 - ・容土等を設けずツタ類のような植物では何か問題があるのですか？ 屋上緑化に適した植物の開発はされていないのか。
 - ・従来技術的にむずかしい条件(急勾配)を乗り越える工夫は大切な方向と考えられ、共通型、準仕様等が必要ではないか。屋上緑化による効果の定量的把握方法とコストダウンが望まれる。
 - ・緑の見え方について、人工物と緑の連続性が欲しい。擁壁等法面にも適用したい。
 - ・急勾配対策について、多くの事例をつくりまとめてほしい。
 - ・植物がかわいそうである。設計者の意図は何か。無理矢理の技術は正当なのか。
 - ・屋上緑化だけの部分的な協力をいただけますか。特に傾斜屋根のエッジ処理に興味があります。

会社名 松下電工株式会社

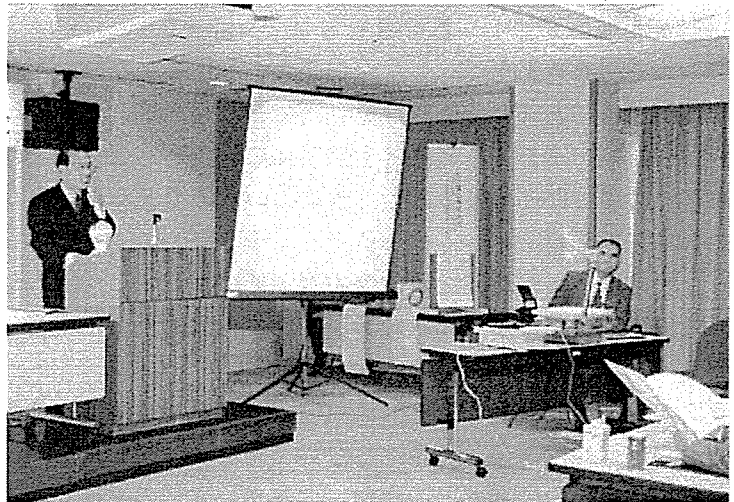
テーマ EVERLIGHT50 モールライト（街路灯）のご紹介

所在地 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

TEL 06-6903-5581

FAX 06-6908-6254

プレゼン 村西耕爾 田中範夫
担当者



◆アンケート結果

- ・まだまだデザイン（形態、おさまり）面での宿題がありそうです。しかし60,000時間というのは大変画期的です。高周波のデータが欲しいです。数値で安全性を確かめたいと思います。
- ・実物実演は効果的だ。しかし、製品のランニングコストなどプラスとマイナス面をちゃんと説明した方が良いと思う。
- ・磁力線による利点は良く理解できたがデメリットはないのか。危険性は？ コストは？ 大きさは？（小さい物が欲しい）。形状はどんな型でもよいのか。
- ・使えると思います。
- ・高寿命のランプ開発、実績ともに高く評価します。
- ・家庭用小型器具も開発して欲しい。
- ・フィラメント大変面白く聞かせてもらいました。さらに様々な用途に使えるよう展開してください。また光源は、他のものも（ガス）使えるのではないのでしょうか。
- ・素晴らしい商品。ただし今回、資料が多すぎて大変。ポイントを絞ってください。配布も。
- ・ランプの寿命が長いことは便利だ。人体に対する影響に関する記述がない。紫外線照射の量が懸念される。
- ・簡単にソケットが外れたが、振動等は大丈夫なのか？ プレゼン自体は大変わかりやすかった。
- ・低コスト化、安定性の向上。
- ・興味深い技術で応用範囲は広いと思う。コスト、電磁波などの問題。デザイン性（特に大きさ）をどう高めるか。
- ・外灯の頭のところがかなり大きいように思われますが。
- ・コスト、信頼性は。
- ・街灯灯具のデザイン今ひとつ。細長い球はできないのか。
- ・面状発光体の形状の可能性？
- ・とてもよいランプのように感じる。器具の大きさ、電磁波等には少し問題があると思う。
- ・器具の値段が安ければ普及するであろう。

-
- ・コンピュータみたいにたくさんはけると安くなるのか？ 定価が半分にならないか。
 - ・ポールが細いだけに灯具の大きさが目立った。街灯のデザインがもっと手作りっぽいといい。工場生産的なイメージがある。
 - ・一般住宅などに使える仕様になってきたので使い道が広がった。ポールのデザインがシンプルでいいが、もっと曲線のデザインも可能？
 - ・コイルを埋め込んだレールなどにより、レール上ならばどこにでも設置できるようになるのでしょうか。
 - ・電極がないこと。非接触点灯を利用できないか？
 - ・おもしろいアイデア。発振体や照明体の大きさなどに改良が加えられるとすばらしいと思う。
 - ・基本的には次世代の光源として望ましいものであると思うが、電磁波の問題に関して不安が残る。納得のいく説明がほしい。
 - ・ランプの使い道は増えたが、自由度が低い。
 - ・将来的には伸びるかもしれない。まあまあよいところが多そうである。
 - ・今後検討してみたい。
 - ・型録内の費用比較が光束等対比（同じ数値）で比較したものがあればよいのでは。
 - ・技術的レベルはよい。小型化しないと屋内には使いにくい。ネガティブ部分の克服。
 - ・土木的スケールの空間との調和（大きさ）や形の発展可能性は期待できる。
 - ・保証期間が1年では短いのでは。
 - ・とにかく安くしてください。棒状のタイプも開発してください。
 - ・ある広場設計の照明に使わせてもらいました。

会社名 日本興業株式会社

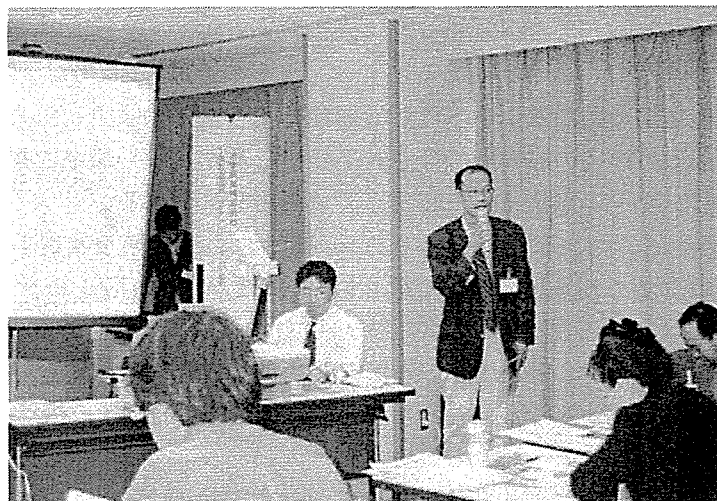
テーマ 福祉型舗装材「バリアフリーペイブ」のご紹介

所在地 〒769-1021 香川県大川郡志度町志度4614-13

TEL 087-894-1021

FAX 087-894-0490

プレゼン 加宮 伊賀 和田
担当者



◆アンケート結果

- ・大変よい商品です。私が25年間メーカーさんにこれができないかと言いつけ、製作上まだとりかえが困難と断られていた構造です。やっと出来たと喜んでます。
- ・バリアフリーペイブは前に出ていた商品よりは進歩がありそうだが、完璧な施工ができるか疑問が残った。
- ・コストについての変動は？ 修正をする場合は簡易に取り外せないのでは？
- ・スケボー、壁打ちともに（カタログから見限り）色やデザインに少し問題があるように思います。
- ・素晴らしい製品と思います。高く評価します。スポーツファニチュアに対してもメーカーとしての取り組み方を評価します。
- ・表面パターンが一種だがもう少し工夫が出来ないか。
- ・オス、メスの勘合実現に拍手。スリットと交差方向も浅いスリットを入れられませんか？ 是非作るべきでしょう。
- ・今までのインターロッキングをやりかえますか。駅前地区などリニューアルをおすすめください。
- ・安全性の考慮追求がかなり高い次元でなされていて好ましい。
- ・常時小さい振動があるのと、所々大きい振動はあるが後はフラットというのでは、どちらが障害者に負担なのか？ その比較データも知りたいと思った。
- ・画期的商品、耐摩耗性が心配。
- ・現行のものよりかなり改善になっているが、方向性がある。広場などはどうするか。ゴミ（特にガム）やカケに弱いのでは。
- ・汚れが固着しそうで怖い。ダーク系の色目がおすすめということでしょうか。
- ・方向性の解決は？
- ・良い商品だと思う。300×300 ないし 300×200 はないか。
- ・直交方向の目地も考慮した、クロス（十字）形パターンの可能性は？ 排水性？
- ・誘導ブロック（黄色）との輝度比がうまくとれるか。一方向の目地なので歩道が直角に曲がる時のコーナーの処理が少し難しいのでは。おさまりが悪い。

-
- ・大変優れた商品ですが、貼りパターンが一通りのみ、色のバリエーションがもっと欲しい。
 - ・たくさんは使えないけれど部分的にあってもいいのではないか。直交するものでも。
 - ・バリアフリーペイブは以前インターロッキングでお年寄りがつまづいたのを見たことがあり、これだったら大丈夫と思い、いいと思う。
 - ・すべらないところがとてもよい。ガタガタしないのもよい。透水性はないのですか？ 色はもう少し黄味のブラウンのものもあるとよい（暗めの方）。張り方が一樣なのはつまらない。
 - ・擬似目地の発想はよい。ただ大面積で使うとこのように見えるかがやや不安である。
 - ・一部取り換えの際の施工性が若干気になるが、よい製品と思う。
 - ・舗装パターンが決まってしまうので面白味に欠ける。
 - ・透水性のなさが最大の問題である。組み合わせ仕様を設定するならば、ユーザーにとって使いやすいカタログづくりを思いがけて欲しい。プレゼンテーションはテーマを絞って一つにすべきではないかと思います。
 - ・目地部のカケ、3年たったらどうなるか。
 - ・四角いもの以外にも工夫できると面白い。バリアフリーペイブという話よりもユニバーサルペイブの方がよい。
 - ・必然的に色粉による着色しか出来ないのでしょうか！ 墨を入れた黒いものならできますか？
 - ・水平回転成型でもう少し大型タイプの製品ができないでしょうか。
 - ・発想が素晴らしい（いい商品である）リサイクル等の考え方を入れたらどうか。
 - ・方向性を消していくためのデザイン上の工夫をしてみたらどうか。
 - ・ゴムライナーの耐久性については、材料の問題。リサイクル、エコロジーに対しては。
 - ・細かい振動が心地よいかどうか実験してください。
 - ・リブ目地に平行に走った場合、目地部での振動は、従来型とどちらがうのでしょうか。

会社名 日本電池株式会社

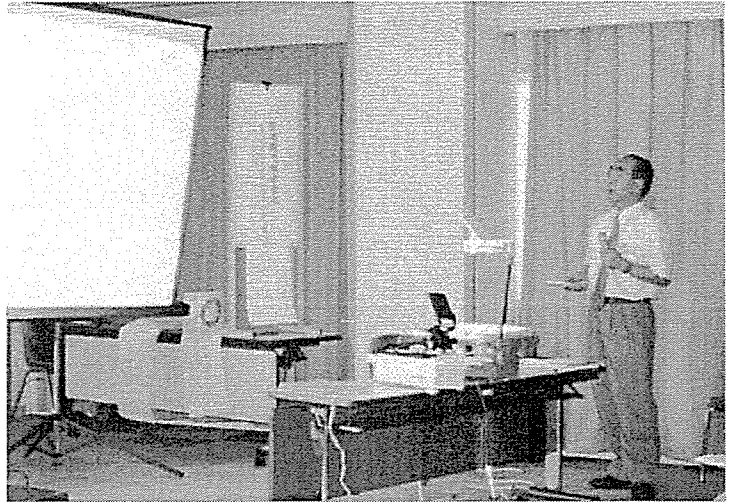
テーマ セラミックメタルハライドランプ

所在地 〒105-0003 東京都港区西新橋1-8-1

TEL 03-3502-6550

FAX 03-3502-6551

プレゼン
担当者 西村政昭



◆アンケート結果

- ・イニシャルコスト、いくらで何年で得をするのかというデータが欲しいです。
- ・新開発ランプは何につけよいと思います。ユーザーにはデメリットを説明する必要あり。
- ・デメリットがわからない。イニシャルコストは？
- ・ありがとうございます。
- ・高性能ランプとして評価します。
- ・環境重視で高圧ナトリウムランプが注目されている中で、新しい選択肢として面白いと思います。色温度 4000 k はやはり冷たいという印象です。
- ・省エネに役立つことは理解できた。その他のメリットまたはデメリットについて、もう少し具体的な説明がほしい。
- ・より小型のランプ（エコセラ）はないのか。
- ・大きさの自由度？
- ・明るく経済的なランプのように思う。金額の比較が欲しい。
- ・省エネ対策によい。光色が自然色素であればよい。
- ・発売前に知るのはいいものです。
- ・発売前とのことで灯具に取り付けられ公園等に設置した事例がないのが残念。特にデザイナーと一緒にデザインしたものがあれば…。
- ・省エネ、省コストという面で従来型より優れているのがわかりやすかった。演出性の高さも期待されます。
- ・従来器具を使えるメリットは大きい。
- ・従来の既存施設で使用可能であることは魅力的。
- ・コスト比較のデータを示して欲しい。
- ・従来品とのイニシャルコスト比較が必要。物としては大変結構だと思います。
- ・ナトリウムに代わるランプとしては有効か。
- ・見た目はよくわからなかった。斜めがやりにくい。

-
- ・今後、検討してみたい。(電気設備担当と)
 - ・ネガティブ(水平、垂直利用)の克服。省エネ対応に期待。
 - ・電気代に還元することは、重要性を増やすのではないか。
 - ・市場の将来的見通しはあるのですか。(無電極ランプ等が出現している中で)
 - ・確かに省エネ効果はあると思う。

会社名 日本粉体塗装協同組合

テーマ 粉体塗装の多色・小ロット・短納期対応 カラーカードについて

所在地 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1

TEL 03-3201-8341

FAX 03-3201-4157

プレゼン
担当者 田村益夫 新井 仁
安井晴彦



◆アンケート結果

- ・見本帳にマンセル記号を入れて頂きたいと思います。
- ・小ロットでの価格をもっと細かく知りたい。
- ・サンプルもう少し安くなれば…。
- ・環境へのやさしさをもう少し強調してもよいと思いました。
- ・「粉体塗装」知らなかった！ 良さそう。勉強してみます。宣伝してください。
- ・AJPCA カラーカードの価格が、高すぎるように思われるがもう少し安くないか。
- ・VOC 対策としてもっと見直されてよい。耐久性はどうか？
- ・マンセル表示も併せて。
- ・専門的でよくわからない部分があった。もう少し詳しい資料があった方がわかりやすい。
- ・一度使ってみたいと思います。
- ・RAL（ヨーロッパ）にしている理由は？
- ・粉体塗装の工程、技術、性能等の紹介が欲しかった。
- ・特注色への対応は？
- ・RALの記号は表記してもあまり意味がないのではないか。むしろマンセル値を表記して欲しい。
- ・価格が高い。サンプルは手軽に利用できるべきだ。
- ・パウダーコーティングについての説明がほしかった。（サンプルをみてイメージはわかるが）ホームページで調べてみます。
- ・少量対応等は非常に興味あり。ただし、RALであるとマンセル対応等困難、並べ方も探しにくく使いにくそうである。
- ・この程度の色数、すべてを小ロット対応できる点は大変よい。
- ・粉体塗料の塗装室内での取りかえは容易？
- ・色の種類が多いのは素晴らしい。特に色々なテクスチャーが出せそうなのがよい。
- ・使いやすそうでよいシステムだと思います。やはりマンセル値表記がされているとより良いと思います。
- ・製品としては直接関係ない。

-
- ・よくわかりません。
 - ・今後、ぜひ検討してみたい。
 - ・今後の利用の拡大に期待したい。
 - ・インターネット対応が有効になりそう。
 - ・小ロットに対応しているところがよい。
 - ・粉体塗装が環境対応ということはどういうことですか。この塗り方そのものが、他の塗り方と比べてどういうメリットがあるのか。
 - ・具体的な塗装の仕方を説明して欲しかった。

会社名 株式会社因幡電機製作所

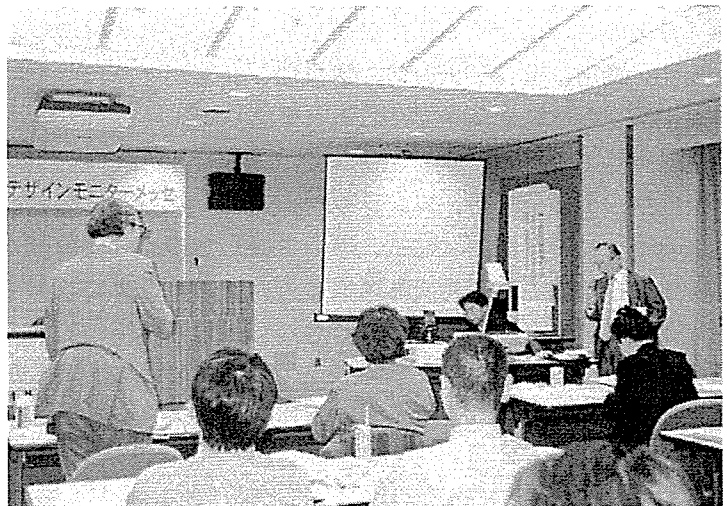
テーマ 地球にやさしく町並の景観を保持する落書き、貼紙除去塗料リムセラ

所在地 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-1-1大阪トヨタビル6F

TEL 06-6532-2302

FAX 06-6532-2304

プレゼン
担当者 河野 功 樋笠正文
北川秀基 中村 司



◆アンケート結果

- ・なかなか良い商品です。耐用年限が知りたいです。
- ・特注色、見本色は通常通りでしょうか？
- ・コストは？
- ・頑張ってください。
- ・パンフレットの色の発色が悪いようですが（印刷技術）色の種類はどの程度あるのか資料ではわかりませんが。
- ・在来品との価格比較
- ・施工の安全性はどうか。溶剤の問題も検討しPRが必要です。
- ・落書きは一ヶ所ゆるすと、どんどん増えてゆくものである。その点すぐに落とすことができるという景観保全コンセプトは好ましい。
- ・貼紙防止というあのザラザラが大変不愉快でしたので、大変よい製品と思います。供給体制はどうなっているのでしょうか？
- ・養生時間をもっと短くする必要があるのではないか。
- ・社会的な意義が感じられる。定用例を積み重ねていくことが大切。
- ・是非普及させて欲しい。
- ・常温硬化、塗り替えの間隔。
- ・参考になった。どこかで使ってみたい。
- ・無光沢は可能か？
- ・いくらくらいするものか知りたい。効果をもう少し詳しく知りたい。
- ・是非使用したい。カタログが欲しい。
- ・価格は？
- ・数年前にNHKのニュースで見たものがこれだったのですね。普通の塗料と比べたコスト等も表が欲しかった。
- ・関心はありますが、これが下地に着色塗装をして、その上塗りシリコンと理解したらいいのでしょうか。

よくわからなかったです。

- ・耐久性に関してもう少しデータがほしい。
- ・耐久性が高ければ良いと思う。
- ・表面が粗い仕上げの場合の効果は？
- ・排気ガスの汚れに対する性能が知りたい。排ガスが付着しにくい塗料があればよい。
- ・耐久性、費用、メンテナンス、耐候性、質感がどうなっているのか。
- ・耐候状況を引き続き調べてくれると好ましい。
- ・今後検討してみたい。
- ・コンクリート面使用時、コンクリートの乾燥に問題はないのか。
- ・従来の困っていた問題（貼紙、落書き等）への有効な手段と考えられる。
- ・目指している性能は他社でも同様の方向であると思われませんが、差別化が必要になるだろう。
- ・もっと多くデータを集めて広くPRしてほしい。
- ・どういう原理で落書き、貼紙除去効果があるのか説明のなかでわかりませんでした。
- ・現物を見ないとわかりませんが、表面の光沢やスベスベ感はどうなのでしょう。

会社名 株式会社 I N A X

テーマ ソイルセラミックスの歩行感テスト報告

所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-18

TEL 03-5250-6558

FAX 03-5250-6551

プレゼン 西田 幹 伊藤貞二
担当者



◆アンケート結果

- ・実験体の種類が3種類しかないのは客観性に乏しくないですか。材料の大きさ（サイズ）を統一した方がよいと思います。目隠しをして実験してください。物理的、生理的、心理的効果を合わせて実験したらどうですか。景色のよいところ陰のあるところは疲れないはずです。
- ・取り付け取り外しの問題は、歩行感の定量化がわかるのでしょうか。
- ・種類も多くなり使いやすくなりました。
- ・結構、整備事例が増えているような印象を受けました。そろそろ形状のバリエーションも出してもらってもよいのではないのでしょうか。
- ・色々バリエーションの実験が必要のようですね。
- ・視覚（=デザイン）+体感的な心地良さはコンセプトとしてよいと思います。透水性の面も是非検討願いたい。
- ・疲労度だけではなく、ヒザの間接への負荷、高齢者の場合なども研究対象にしてみたい。
- ・継続的に取り組んでいて感心する。利用範囲の拡大が大切。例えばホームセンターで売るなど。
- ・表面の質感がすばらしいので、大版（1,200□、1,800□）のものができればもっとすばらしい。
- ・血中乳酸濃度（4mm）、くつとの関連性。知覚疲労。
- ・頑張ってください。
- ・履き物（形状、底部材質）との相性？
- ・興味のある研究なので、来年是非この結果をプレゼンテーションしてほしい。
- ・土の風合いの素材は欲しかった。テクスチャーにバリエーションが欲しい。歩行感も優れていることはよい。
- ・インテリアに使いたい。
- ・これからはユーザーの視点で歩行感等の客観データが必要となると思うので、こうしたデータがありがたい。視覚的にやわらかさもある。
- ・インターロッキングブロックが疲れやすいといった結果ですが、アスファルトより悪いのは何故か知りたかった。オフィス街に向かないのですか？ 革靴、ヒールやバタバタ歩くオフィス仕様の歩き方では、

-
- どういふ結果か知りたふ。散歩用に思えた。
- ・寒冷地仕様のものが登場したのはありがたい。舗装材の視覚的な影響もあるのではないか。
 - ・路床、路壁の影響、周辺風景の影響
 - ・透水性があればなおよい。基盤との関係が不明確。
 - ・サンプルデータ数があまりに少ないので、実証とはいえない。より多くの設定が必要。また、ゴムチップ等のやわらかい舗装材との比較も知りたふ。
 - ・次回に期待。
 - ・歩きやすさを色々な材料で試してもらいたふ。
 - ・使っています。
 - ・現在設計折込中。
 - ・大変すばらしい実験と考えられる。このような発想（人間の視点をもって）をもって製品開発することが大変重要と考えられる。
 - ・ソイルセラミックが、ある程度長い距離を散歩するようなところに使う時、材料の性能と連動させたらどうか。
 - ・人間主体であるところがよい。ただかなり難しいと思う。（データが多すぎて）
 - ・ソイルがよい実験結果が得られそうだと思いついたきっかけは何か。難しい実験ですが頑張ってください。
 - ・他の素材との差は何が違うのでしょうか。色か、弾力性なのか…？

会社名 株式会社コトブキ

テーマ バリアフリー製品についての報告

所在地 〒105-0013 東京都港区浜松町1-22-5住友生命浜松町ビル3F

TEL 03-3438-4531

FAX 03-5404-7267

プレゼン
担当者 太田哲司 中尾 敦
小林大祐 小宅篤司
生原 悟 對馬寿行
清水邦彦



◆アンケート結果

- ・パワーポイントのプレゼは全体を見るのはよいのですが、detailがわかりません。バリアフリーの方向は大変結構です。
- ・文字が見えない。
- ・くれぐれもデザインし過ぎないようにお願いします。
- ・発想は素晴らしいが、デザインについては今ひとつ判り難いようでした。
- ・ユニバーサルベンチのデザインはもう少しすっきりしてほしい。
- ・製品の売れ行き実績よりも、バス停の機能の説明が聞きたかった。よく理解できなかった。
- ・貴社が「ユニバーサル」ということばをどの様に解釈しているかということ、もう少し明確に打ち出してもらえればと思う。
- ・納入数量、箇所もメーカーとしては大事とは思いますが、機能面での説明をもう少しお願いしたい。
- ・デザインの良し悪しが解るプレゼンテーション方法を考えてください。
- ・製品についてフォローアップしていることは評価できる。将来的には第三者に評価してもらうことも考えてはどうか。
- ・デザインに少しやわらかい曲線、あるいは繊細なディテールが欲しい。
- ・システムチックな整理があるともっと分かりやすい。「ユニバーサル」の規定をはっきりした方がよい。
- ・各ベンチのどこがバリアフリー or ユニバーサルデザインなのかわかりにくい。
- ・ユニバーサルという言葉の定義がよくわからない。
- ・何がバリアフリーなのか、プレゼンテーションでは伝わらなかった。
- ・ユニバーサルデザイン気をつけて使ってください。人にやさしい、いろんなところで使われすぎ？ ている。
- ・バスシェルターなどはもっとシンプルでいいのでは？ 現物は今年の秋からとの事でよくわかりませんが。
- ・ユニバーサルデザインとしての特徴がわかりにくい説明でした。ポイントがわかりません。サイズ面とか、素材面などの説明が欲しい。バス停も最近では、時刻表対応や路線走行情報などが加わってきたが、

-
- そういった対応はあるのでしょうか。わかりにくかった。
- どのような障害を考えているのか。
 - この場は営業報告会ではないので納入実績の細かな報告は不要です。むしろ、使用後のモニタリングについて詳しく説明していただきたい。製品を見ると、手すりを付ければユニバーサルとする発想が安易に感じる。
 - バス停はデザインを再検討してください。プレゼンテーションがよくない。どのように使われているのかを明示してください。
 - なにがユニバーサルなのかよくわからない。バス停に必要な機能をもっと調べた方がよい。
 - 個体のバリアフリーはいいが周辺もトータルの整備をしないと問題がある。周辺の提案もきちんとした方がよい。
 - バス停のバリアフリー化についてよく理解できなかった。(何を新たなメリットなのか)
 - バス停の車道側への配慮はできているが、歩道側(巾や高さも違う)への配慮も必要であろう。
 - ユニークなデザインをもっと前端的、積極的にデザインをして、新しいベンチデザインを展開した方がよい。ちょっとデザインが中途半端。
 - 納入状況の説明より、もう少しそれぞれの製品の性能とか、メリットの説明があった方がよい。

会社名 アイエルビー株式会社

テーマ 天然石による乾式工法の応用

所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-23弓町秩父ビル

TEL 03-3815-1711

FAX 03-3815-6448

プレゼン 青木秀浩 飯塚英人
担当者 北爪健二



◆アンケート結果

- ・天然石は大型の方がよいのでは、インターロッキングとの組合せはどうしても小さくなります。
- ・補修時の加工性、特に密着性、季節、気候による種条件の下でも可能なのか、5psiと液性でも良好な加工性が得られるのか。説明はよかった。
- ・使えると思います。
- ・細かい説明が多く、何を主張したいのかわかりにくかった。乾式石舗装のメリットは何か、理解できない。
- ・目地？ 後になると説明がわからない。遠い、早口等。もったきちんと聞きたかった。
- ・ブロックに天然石を付着させる際、環境的な問題はでないか？
- ・天然石自体の価格が下がってきているとのことだが、成型品貼り付けでなく、全体天然石の方が安いのでは？（今回は目地材の話でしたが）
- ・コストをさらに下げるべし。
- ・堅実に技術開発を進めている様子である。
- ・目地に草が生える等、自然の気配が残るほうが嬉しい。
- ・目地がやはり問題か。バリアフリー面から、ブロックと目地幅のプロポーシオン。
- ・目地幅がやや広すぎる。割エッジがああまり美しくない。
- ・石の加工が大変ではないか。どのくらいの価格か知りたい。
- ・天然石はよい。目地幅が広く、歩きにくいのでは。
- ・樹脂による目地感心しない。透水性が全くないのではないか。
- ・工事プロセスも入れてあったので分かりやすかった。天然素材の質感が、やはり貼り物イメージになってしまうのはしかたない？
- ・厚みのある落ちついた風合いがでる素材として評価できる。ゴム系は施工時の臭いなどの問題はないのでしょうか。
- ・目地材はどのように見えるのか。
- ・天然石と10mmに充てんされる目地材との見え方上の調和は？

-
- ・仕上りはテカるのか？ 舗装の補修性は？
 - ・工法のメリットがよく理解できなかった。ゴム系を使用すると汚れが付着しないかが気になります。
 - ・費用が不明。
 - ・組み合わせブロックは透水性を持つ敷石で売りものであったのでは？ 本石貼りと比較して見劣りするのでは。
 - ・メリットがよく理解できなかった。
 - ・透水性がないと、水がたまる不陸ができるのではないか。
 - ・短時間で固化するのがよい。
 - ・ゴム系の樹脂は環境によいのでしょうか。
 - ・説明の仕方がとても明確でよかった。

会 社 名 鹿島建設株式会社

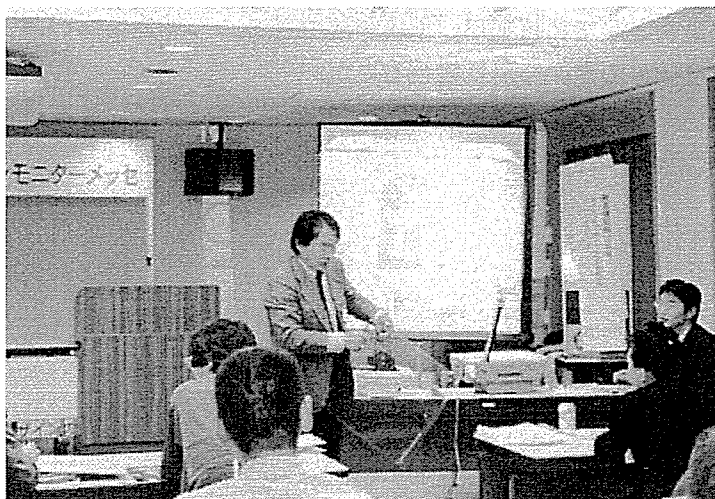
テ ー マ 壁やガラスに思うぞんぶんお絵かき「K-パックマジック」

所 在 地 〒107-8388 東京都港区元赤坂1-2-7

TEL 03-3404-2011

FAX 03-3746-7129

プレゼン 柵瀬信夫 巧刀欣弥
担当者



◆アンケート結果

- ・2年の耐用年限とは短いです。落書用なら大変面白いです。
- ・あまり実用性に乏しいものと感じた。屋外での使用を考えるのであれば、耐久性も必要はずだ。
- ・FRPの型の離型材に似ている物だと思うのですが。何故、鹿島さんがやるのか？
- ・やわらかいものに塗ったら面白いと思います。
- ・面白いプレゼンいつもありがとうございます。よい会社ですね。
- ・一枚だけしかはがせないで、「はがせるまな板」の様に何回でも、はがせるようにしてほしい。
- ・議論の通り「やるな」というより、「やらせて対処を考える」という発想の転換は面白いですが、正悪は難しいですね。生分解性があるのはよいです。
- ・毎回楽しいアイデア、プレゼンテーションありがとうございます。
- ・面白いが落書きを助長するようで、あまり賛成できない。他の利用法を開拓すべき。
- ・楽しいけど使用目的が思いつかない。考えてみます。
- ・そこら中に落書きの癖を、つけてしまうのではないか。
- ・レンジフードの油膜除去剤？ 廃棄処理の方？
- ・使い方によって大変おもしろいものだと思う。何か使い方を考えてみたい。
- ・表面仕上げがツヤがあり好ましくない。クォリティーの点で難あり。
- ・面白い。
- ・皆に楽しませるとい手法はいいのでは。街づくりイベントに使えるのでは。
- ・イベントやフェアなど、仮施設設用で使えばいいのでしょうか。家庭用小口パックがあれば、ホームセンター、東急ハンズで購入したい。
- ・学習教材や模型材料などに使えそうである。
- ・施工時、運搬時などの保護などに使えそうか？
- ・応用によってはかなり社会的なパワーを持つかも。
- ・耐久性についてよくわかりませんが？ 今度は新しいテーマでのプレゼンテーションを期待します。
- ・落書き防止としては、耐久性とコストが難しい。

-
- ・面白い材料だが。落書きをする癖がつく。
 - ・面白いものをありがとうございます。
 - ・色々な活用の仕方の可能性はありそうだ。(ガラス割れ防止、汚れ防止)
 - ・意図して(お絵かきの為)貼ると、落書き防止との使い分けをどのように伝えていくか。
 - ・廃棄物としての再利用。土壌分解できる。
 - ・熱に強いのか。平滑に塗れるのか。
 - ・すべての表面がツルツルになっていしまうのが気になる。

会 社 名 住友軽金属工業株式会社

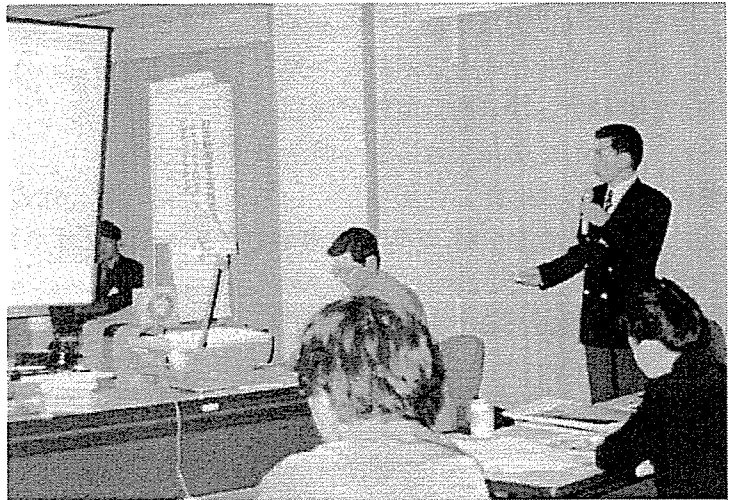
テ ー マ アルミハニカムパネル、アルミ構造製品の次世代へのアプローチ

所 在 地 〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレ3F

T E L 03-5763-2720

F A X 03-5763-2763

プレゼン 鈴木 稔 足立貞光
担当者 立石光廣 森本静雄



◆アンケート結果

- ・アルミのよさと他の材料のよさの複合、混構造でよりすばらしい施設ができるはずです。
- ・球体がわるい。トラス構造シェルターには興味を持ったが、価格の具体的な提示が欲しかった。
- ・ポイントがよくわかりにくかった。単なるコスト、軽量化だけではおもしろくない。ゼネコンの思うつぽ、新会社頑張ってください。
- ・新会社頑張ってください。
- ・ご苦勞様でした。新会社での精進を期待しています。
- ・デザイン的におもしろみがないので、もっと機能的でありながらデザイン自体のおもしろさを、打ちだしたものがよい。
- ・シンプルデザインでのシステム化は画一的になりやすいのでは？ リサイクルを進め、「以前〇〇で使っていたアルミで作りました」という様なPRはどうか。
- ・自社デザイン製品の開発にも取り組まれては？
- ・新会社でよい製品を供給してください。アルミは高価であるが軽い、リサイクルが容易などメリットも多い。
- ・支柱や梁の部材が目立ちすぎてシェルターのシンプルな良さが殺されている。支柱材のデザインの方が課題かもしれない。
- ・きれいな製品だと思う。床パネルとしての利用は？
- ・放熱性を生かした形状のデザインをしてほしい。
- ・アルミの住宅は少し冷たいイメージか。もう少し暖かみのある表情にはならないか。
- ・ディテールの説明がほしかった。
- ・デザインの軽さがいい。ただし、無機的なイメージになりやすいので、逆をねらったデザインも考えてみてはどうか。
- ・造形の自由度が高そうなので、どの程度可能なのか、実施されたものだけではなくシミュレーション例をたくさん見れたらよいだろう。少し類似デザインが多い。部分的に色を使いたい場合のアイデアや方法がわかる資料が欲しい。

-
- ・アルミであることの必要性、利点なりをアピールしていただきたい。全てをアルミでというと難しい。
 - ・アルミの利点を明確に。
 - ・新体制となってより強力な展開を期待します。特に日本の屋外公共環境でのアルミ使用は欧州などと比較してまだまだ少ないため、今後の新商品に期待します。
 - ・ハニカムは実例、実績は増えているのでコストが問題。
 - ・アルミのよさを生かすことが必要である。組合せも研究したらどうか。アルミのローコスト化。
 - ・単価が不明瞭で、設計時に問題が残る。
 - ・ローコストとして使用できる製品開発が必要である。
 - ・実験住宅という感じだ。住居らしくしていくためには、他の材料の導入も必要であろう。
 - ・シンプルはよいのですが、心理的に満足できるようなデザイン展開をお願いします。(もう少しやさしい、あたたかい感じ)
 - ・明日、さいたま新都心で実物を見せてもらいます。

会社名 金門電気株式会社

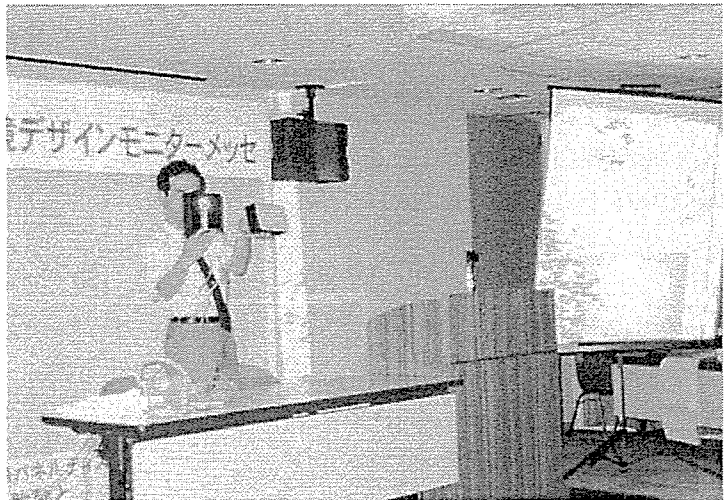
テーマ 「多目的LEDランプ」 インジケーション実施例

所在地 〒173-0004 東京都板橋区板橋1-53-2 TM21ビル

TEL 03-5248-4811

FAX 03-5248-0016

プレゼン
担当者 今井 服部 国谷



◆アンケート結果

- ・いろいろな色ができるとおっしゃっていましたが、そのいろいろな色を現物で見せて欲しかったです。
- ・どこに新しさがあったか、よくわからなかった。
- ・コストをぜひ聞きたい。
- ・使い方を考えてみたいと思います。
- ・新たな光源として可能性を追求してください。期待しています。
- ・どういう使い方をするかの研究を行い、利用巾を広げる。
- ・多色化で、装飾照明に色々いかせそう。利用法について、ソフト面の開発を頑張って欲しい。
- ・形状がコンパクトなのはすばらしいと思う。「完全メンテナンスフリー」というのはありえるのだろうか？ 万一を考慮した施工がやはり必要では。
- ・これから大いに期待しています。
- ・LEDは今後も技術革新が期待できるので将来性あり。ただ現状では通常照明に対して、それほどのメリットがあると思えず、応用範囲に限られる。
- ・用途は広がると思います。
- ・たぶん白色の面発光は、無理なのは。
- ・デザイン面にもう少し配慮を。これからも応用開発、バリエーションを。
- ・輝度データ（電圧との関係等）は？ 寿命？
- ・使い方がどのようなことがあるのかが、イメージしにくい。
- ・素子数が少なければなおよい。
- ・機会があれば使ってみたい。
- ・メンテナンスフリーなのがいい。水中で使える事もメリットと思う。しかし写真を見ても明るさが乏しいと思う。演出にはいい。
- ・「面」ということで効果が、従来より期待できます。より低価格になるともっと使われることでしょう。
- ・フットライトなどには利用できると思う。
- ・何故、面発光であるのか？

-
- ・可能性は大いにある製品と思われる。
 - ・利用の可能性は様々に考えられます。面発光の構造的な説明が欲しい。
 - ・使用目的が限定されている。
 - ・なかなかきれいだ。
 - ・輝度が落ちる。LEDの技術の方向性がないように思われる。反面、用途が増すと思う。
 - ・新たな都市デザインへの可能性があると考えます。出雲の例は、よくできたと思われる。
 - ・設計、デザインとの一体化が強まると効果が高まりそうだ。
 - ・多くの活用範囲が広がることを希望します。
 - ・水中で使えるところがよい。

2000都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先・住所	TEL/FAX
天野 光一	東京大学大学院工学系研究科	
伊藤 清忠	東京学芸大学美術学科	
伊藤 登	株式会社プランニングネットワーク	
伊藤 洋	有限会社CAU・プランニング	
稲葉 実	株式会社三四五建築研究所	
井上 正良	株式会社アーバンデザインコンサルタント	
井口 勝文	京都造形芸術大学	
江川 直樹	株式会社現代計画研究所大阪事務所	
大塚 守康	株式会社ヘッズ	
大野 功	東芝ライテック株式会社	
大森 高樹	株式会社熊谷組 東京支店	
岡田 秀夫	株式会社住軽日軽エンジニアリング	
岡 道也	財団法人福岡都市科学研究所	
岡本 嘉久一	株式会社I N A X建材事業部建材商品開発室	
折井 徹	株式会社キャストデザイン研究所	
柏原 幸雄	黒崎窯業株式会社 景観材事業部	
加藤 源	株式会社日本都市総合研究所	
金井 欣一	セントラルコンサルタント株式会社	

2000都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先・住所	TEL/FAX
金谷 啓紀	建築都市デザイン研究所	
川井 由寛	S L Aスタジオランドジャパン株式会社	
工藤 勉	ヨシモトポール株式会社 大阪支店	
窪田 陽一	埼玉大学工学部建設工学科	
熊澤 雄一	合資会社熊沢生活デザイン研究所	
後藤 保正	日本街路灯製造株式会社	
作山 康	株式会社都市環境研究所	
佐々木 政雄	株式会社アトリエ74 建築都市計画研究所	
重山 陽一郎	高知工科大学	
篠田 伸生	株式会社マイカル	
白濱 カ	Graphis Associates グラフィス環境計画	
杉山 朗子	株式会社日本カラーデザイン研究所	
須永 俣子	株式会社T A L O都市企画	
高橋 志保彦	神奈川大学工学部建築学科/ (株)高橋志保彦建築都市デザイン事務所	
田中 一雄	株式会社G K設計/東京芸術大学デザイン科	
谷 明彦	金沢工業大学 環境・土木・建築系	
玉田 孝二	株式会社都市環境研究所九州事務所	
土田 旭	株式会社都市環境研究所	

2000都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先・住所	TEL/FAX
中井川 正道	株式会社G K設計 都市環境設計部	
長沼 眞智子	有限会社エル・グレコ	
中野 恒明	株式会社アプル総合計画事務所	
成瀬 恵宏	株式会社都市設計工房	
西沢 健	株式会社G K設計	
林 茂樹	林建築事務所	
水野 鮎子	有限会社アイ・ユニティー	
宮前 保子	京都造形芸術大学	
森重 和久	株式会社G K設計大阪事務所	
八木 健一	株式会社八木造景研究所	
吉田 慎悟	株式会社カラープランニングセンター	
吉田 八郎	浦和レミコン株式会社	
脇坂 和彦	株式会社サンポール東京デザイン室	